

事業番号	09 01 02	事業改善シート（28年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	県産農産物等放射性物質調査事業				担当課	部局	農政部	
						課・局・室	農業政策課	
総合5か年計画	プロジェクト					E-mail	nosei@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 他 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産				実施期間	H24 ~	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針							
	施策展開							

1 事業の概要

目指す姿	福島第一原子力発電所の事故により、放射性物質の影響に対する消費者等の不安や風評被害などが生じている。県産農産物等の放射性物質検査を通じて、安全性を確認し、消費者及び生産者の不安を払拭する。																																										
現状（予算編成時）	福島第1原子力発電所の事故以降、県産農産物等の検査を実施し、基準を超える放射性物質は確認されていないが、今後も県産農産物等の安全性を確認する必要がある。																																										
県が関与する理由	県でなければ実施不可（法令等義務）		【左記の説明、根拠法令等】 厚生労働省通知「農畜水産物等の放射性物質検査について」																																								
	県民との協働による実施：実施は困難																																										
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）																																										
	○県産農産物等の放射性汚染の不安を払拭する。 （なお、成果目標として定量的な数値設定はふさわしくないため未設定）																																										
	② 事業内容 (単位:千円)																																										
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th rowspan="2">実施方法</th> <th rowspan="2">H28事業実績</th> <th colspan="2">H28</th> <th>H29</th> </tr> <tr> <th>(当初)</th> <th>(決算)</th> <th>(当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 農産物調査</td> <td>直接</td> <td>穀物、野菜、果実、特用作物、畜産物等の放射性物質検査(81検体)</td> <td>394</td> <td>186</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>394</td> <td>186</td> <td>112</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29	(当初)	(決算)	(当初)	1 農産物調査	直接	穀物、野菜、果実、特用作物、畜産物等の放射性物質検査(81検体)	394	186	112																					合計	394	186
項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29																																						
			(当初)	(決算)	(当初)																																						
1 農産物調査	直接	穀物、野菜、果実、特用作物、畜産物等の放射性物質検査(81検体)	394	186	112																																						
		合計	394	186	112																																						
事業コスト	区 分(単位:千円)																																										
	予算額	前年度繰越																																									
		当初予算	394	394	112																																						
		補正予算																																									
		合計(A)	394	394	112																																						
	Aの財源	一般財源	394	394	112																																						
		県債																																									
		国庫支出金																																									
		その他	0	0	0																																						
	決算額(B)	227	186																																								
概算人件費	職員数(人)	0.30	0.30	0.30																																							
	概算人件費(C)	2,483	2,374	2,374																																							
概算事業費(B(A)+C)	2,710	2,560	2,486																																								
成果目標の達成状況																																											
項目	H26末	H27末	H28		H29																																						
			目標	成果	達成状況																																						
目標に対する成果の状況	放射性物質検査により、県産農畜産物の安全性が確保され、消費者及び生産者に安心感を与えることができた。																																										

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施	<input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<p>国では、厚生労働省通知「農畜水産物等の放射性物質検査について」の大幅な改正が行われた。今後、国の改正を踏まえ、平成29年度以降の検査について検討していく。</p>		